

## 目標達成計画

作成日：平成22年 5月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進委員会は年4回くらいの開催は出来ているが、その中に、入居者の家族の参加が出来ていない。また、話し合われた内容などが、報告されていないため、家族の方の思いや、地域の中での連携などが十分に伝わっていない。	運営推進会議への家族の参加が出来るように、開催時期や、時間等、家族への配慮をしていく。また、日ごろの様子や、話し合いの内容等、文書で報告していく。	22年度の運営推進会議は、家族への参加の要請をしながら、地域の方々へ家族の思いや、ホームへの要望など、みんなで共有できるように、会議の内容も検討していく。夜の開催から、日中へ時間を変更する。検討した内容は報告する。	1ヶ月
2	10	運営に関する家族の意向を聞く機会が少なく、ケアプランも郵送によるものとなっているため、面会時や、面会が出来ない場合は、電話連絡などで、意向を聞く時間を作る必要がある。	出来るだけ面会時に、家族の意向や、ケアプランへの意見を聞くようにする。また、看取りの問題など、意思の確認が必要な問題については、毎年、家族、本人の意思を確認する。	事前に面会の日時を確認して、家族の意向や、看取りについての意思を聞いていく。また、ケアプランに対する家族の思いを聞いていく。面会時には、個々様子、健康状態を伝えていき、現状を知ってもらう。	1ヶ月
3	49	年々歩行出来る方が少なくなり、外出の機会が減っている。歩行出来ない方の外出も検討していく必要がある。	誕生日を目標に、年に数回でも、外出、外食の機会を考えていく。	車椅子の方は、誕生日を目標に、職員体制を組み合わせながら、外出、外食の機会を設けていく。行けるための日課を月初めに組み、実践していく。	12か月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。